

平成 30 年 4 月 19 日

民進党・新緑風会 藤田 幸久

参議院外交防衛委員会質問要旨

1 マラケシュ条約 【河野外務大臣】

1) 我が国がこの条約を締結することにより、我が国の受益者（視覚障害者等）は、どのような利益を得ることができるのか、本条約の意義とともに伺いたい。

2) 何故、盲人という用語を使用しているのか？ 【河野外務大臣、厚生労働省宮崎部長】

2 シップ・リサイクル条約 【河野外務大臣、国交省】

我が国は条約の作成に貢献してきたと聞くが、この条約の締結により我が国の海事産業にはどのような効果をもたらされるのか。

3 自衛官暴言問題 【小野寺防衛大臣、高橋官房長、河野自衛隊統幕長】

1) 自衛官に対する調査の結果

2) 服務規程を含む法令との関係について

3) 17日夕の小野寺大臣の会見について

4) 文民統制に対する政府の統一見解は？

5) 田母神問題以降、自衛官の教育・カリキュラムなどをどう変えてきたのか？

4 日報問題 【小野寺防衛大臣、佐藤外務副大臣、鈴木統括官、辰巳参事官、河野統幕長】

1) 辰巳前総括官が、2017年1月27日に「細部の内容については事務次官にのみ説明をした」と述べた。事務次官に対して説明した「細部の内容」とは何か。

2) 特別防衛監察の結果においては、2017年1月27日の河野統幕長と辰巳総括官（当時）のやりとりに関する記載はない。統幕長が4月12日の記者会見で辰巳総括官（当時）から説明を受けたことを認めながら、翌4月13日に一転して「覚えていない」とし「撤回する」こととした経緯・理由について説明されたい。

3) 統幕長の発言が二転三転するのは、制服組は国民の代表である国会から直接チェックを受けるという緊張感を欠いているからではないか。

4) 国会審議において、特別防衛監察が開始されたことをもって答弁が差控えられ、同監察の結果が出ればそれ以上答弁できないと言うのであれば、国会の法案審査機能や行政監視機能を損ねるものである。特別防衛監察という政府内部の調査をもって国会の答弁を（事実上）拒否する法的根拠は何か。

5) 政府は日報に記載してある「戦闘」は一般的意味で使用されたものであり、法的な意味での「戦闘」とは異なると説明している。海外に派遣された現場の部隊が「戦闘」と認識するものを、本国の政府が「戦闘」ではないと認識するような法体系や規則を有する国が日本以外にあるのか？ あるならば挙げていただきたい。

6) 安保法制の審議の際、佐藤正久議員は「実際、私が派遣されたイラク・サマワでも、宿営地に砲弾が落ちたり、活動しているサマワの町中で自動車爆弾が近くであったり、オランダ兵も殺されたり、いろいろありましたと述べた。現場の部隊、少なくとも指揮官は、憲法9条との関係において、戦闘地域であるかどうかを認識しており、その上で日報において「戦闘」の文言を使用していたのではないか。

【佐藤

外務副大臣】

7) イラクに派遣されていた際、憲法9条との関係で戦闘地域、非戦闘地域を認識しつつ行動していたのか。

【佐藤外務副

大臣】

8) 「戦闘」の文言を法的な意味とは違う解釈で本国に報告することがあったか。政府は、安保法制の審議の際、同法制によってリスクが増えることはないと主張していた。現場からいくら「戦闘」が行われていると訴え、報告しても、防衛本省がそれを「戦闘」と受け止めなければ、自衛隊員のリスクは考慮されないのではないか？

【佐藤外務副大臣】

9) イラクの日報で2005年7月4日や同年8月23日の分を出さないのは何故か？

5 日米首脳会談

【河野外務大臣、船越官房参事官】

1) 日米首脳会談の成果

2) ポンペオ CIA 長官が金正恩委員長と会談したという情報を確認したか？

3) CIA と韓国情報院が北朝鮮との対話の窓口を担ってきたとの情報を待っているか？

4) 首脳会談に関する両首脳のスピーチ等の予定原稿を事前にメディアに配布したか？

5) 首相用の予定原稿等は公文書か？